

デマンドコントロール対策に室外機の散水を提案

1. 既存設備の概要とお客さまの要望

【既存設備の概要】

ビル用マルチエアコン 30HP、24HP 各1台

【お客様の要望】

猛暑のときにエアコンを使用すると、デマンド監視装置が頻繁に発報。都度、エアコン停止等の処置をしているが、ビルテナントからの苦情が多い。

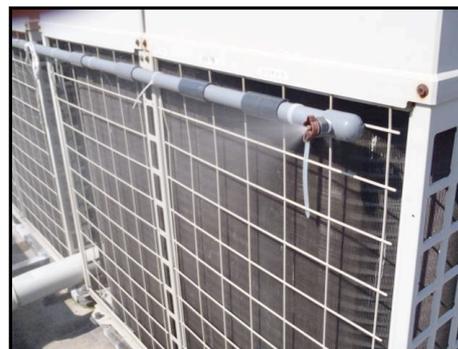
2. 提案した解決策

【提案した解決策】

エアコン室外機に散水装置を設置。

(噴霧ノズル×3個:1個当たりの散水量 1ℓ/分)

気温上昇がある 13～18 時に散水実施(外気温度制御)することを提案した。



3. 得られた成果とお客様の評価

【成果】

良好なデマンドコントロールができ、テナントからのクレームも解消できた。また、消費電力の低減もでき、電気料金も1日 ¥500 の低減に繋がった。

【散水前後の電力量比較】

散水前の 2010 年8月11日と散水後の 2010 年8月17日にて比較(ユーザー実施)

時間	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	合計
8/11	30	32	31	32	32	31	33	34	35	36	35	361
8/17	31	31	30	27	25	25	25	27	26	28	32	307

使用水は 3ℓ×60 分×5 時間=900ℓ=350 円 低減電力 54kW/h……概算 850 円

【お客様の評価】

簡単な改善で、即クレームが防止でき評価を頂いた、今後同様の製品(メーカー品)の購入を検討して頂けるとのこと

4. 今後の課題 と展開	【展開】 同様の散水装置の製品はメーカーより発売されているが、設置するまでユーザーには効果が見られない為、販売説得力に欠けるところがある。今回のようにユーザー自身が電力比較をして簡単に効果確認を行えるため商品販売へ繋がる事がわかった。散水装置検討ユーザーには今回の様に簡単に設置でき効果を検証してもらえる方法にて展開。
-----------------	---

デマンド/電力量グラフ

デマンド (kW)

電力使用量 (kWh)

